

階段設計・施工上の注意事項

■設置場所についてのご注意

- 1) 屋外や浴室の湿気の多い場所に設置しないでください。
- 2) 土足用に使用しないでください。
- 3) 火気の近く等の危険な場所に設置しないでください。

■施工上のご注意

- 1) 建築基準法から外れた施工はしないでください。(踏面寸法は 150mm 以上、けあげ寸法は 230mm 以下、階段巾は 750mm 以上とって施工してください)
- 2) 製品の目的と違う使い方や加工はしないでください。製品強度が失われる可能性があります。
- 3) 階段部材、手すり部材は、ぐらつきや脱落のないようしっかり固定してください。
- 4) 施工は必ず専門施工業者様で行ってください。
- 5) 子柱は身体がすり抜けれない間隔にしてください。
- 6) 躯体等の木部の防虫処理をしてください。階段部材は木製品ですので虫（ヒラタキクイムシ等）が移り、食害、産卵し、内部が空洞化することがあります。
- 7) 側板や段板を加工する場合、バリ、ササクレを防止するため、墨付けあと必ずケビキ・ノミ入れしてから、ノコ引きにかかってください。
- 8) コンクリート系、モルタル系の建物では完全乾燥に 3 年程度かかるといわれています。施工する場合には、必ず湿気止めを行ってからの施工をしてください。怠ると湿気を吸って反り、割れが出る可能性があります。
- 9) 積層材は無垢材に比べ収縮等は少ないですが、最大長さ方向に 0.1%、巾方向には 1%ほどの伸び縮みがでる可能性があります。
- 10) 施工前には必ず裏面、側面、木口に塗装処理するなどして湿気から守るようにしてください。特に踊り場等、巾の広い物は、強度面からも木目と反対方向に反り止め棧をいれてください。
- 11) その他無塗装でお買い上げの際は、カウンターの注意事項もあわせて、ご覧ください。